

色染昭45年卒合同クラス会

令和2年1月12日に新年のクラス会を開催した。今回も正月3日を止めてみんなの希望を参考に12日に変更した。前年より1名増えての6名となった。幹事役の堀田君が前日脳梗塞で入院と山田君より衝撃の発表があった。幸い奥様の迅速で適切な処置で病院に運び大事に至っていない様子である。発生して3時間以内で処置しないと後遺症が出る可能性が大きいようだ。

以下は今回出席してくれた西村君の抜群の記憶での報告のまとめである。

会場は昨年度より京阪三条からすぐ近くの中国雲南料理店「昆明」で行った。飲み放題のコース料理であった。クラゲの前菜から始まりアワビ、エビマヨ、青椒ロースいろいろ出て、追加で餃子を注文してほぼ完食だった。昨年8月に亡くなった長谷川君の追想から始まった。参加者の近況：八木君は終活を始めて遺産の遺言書を作成している。司法書士に依頼して手数料2%支払う。前立腺がんの手術してオムツ必要らしい。嶋田は大阪で日本繊維技術士センターの理事長となった。スペインITMAや北京に出張し、大学での講義や雑誌の投稿などで忙しくしている。山田君のモットーは楽動、楽食、楽眠、楽話で充実した日々を暮している。ユーチューブ見て料理している。竹中君は朝4時半に起きて一時間の朝風呂に入り、その後近くの図書館に行くなど優雅な生活している。南君はインドの出張を71歳でやめて、もっぱら米づくりしている。西村君は毎月二週間ほど日系商社の手伝いで上海方面に出かけて多忙な日々のようなのである。

同級生の動向としては石塚(山本)令子さんの土曜日の日経の短歌欄の常連で、お父様も俳句で著名な人でその血を受け継いでいると感心していた。中国の酒については西村君が詳しく、老酒、白酒、紹興酒の使い分けを教えてくれた。5年物以上の紹興酒や白酒は老酒というらしい。竹中君はゴルフできる体調戻り、プレーする約束をした。来年は幹事、坂本君などが加わることを期待する。



写真左 西村、南、竹中 山田、八木、嶋田

写真右 スペイン バルセロナの堀田君の息子さんの店「天ぷら屋」

(文責 西村元廣、嶋田)